

「偶発性低体温症と高アミラーゼ血症、急性膵炎の関連についての検討」へのご協力をお願い

代表者 氏名：香川 大樹 所属：内科 職名：医員
共同担当者 氏名：竹中 龍太 所属：内科 職名：副院長

1. 目的

偶発症性低体温症において高アミラーゼ血症を呈する症例をしばしば経験するが、急性膵炎を併発する症例に遭遇することもある。しかしながらそれらの関連について検討した報告は少なく、膵炎発症の機序についても不明な点が多い。自験例を元に偶発性低体温症における高アミラーゼ血症と急性膵炎の頻度を検討した。

2. 対象と方法

当院で過去 5 年間に経験した偶発性低体温症（体温 35℃以下）172 例のうち血清アミラーゼ値を測定した 136 例を対象とした。高アミラーゼ血症、急性膵炎の併存する頻度、患者背景との関連について後方視的に解析した。

3. 研究期間

2016 年 8 月 16 日 ～ 2020 年 8 月 15 日

4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 林 同輔
連絡先：電話 0868-21-8111（担当：内科 香川 大樹）